

奈義町立なぎっ子こども園 保護者説明会<資料>

令和5年10月22日(日)午後1時30分

奈義町こども園・中学校開設準備室

目次

1	認定こども園とは	P 2	7	制服等	P11
2	なぎっ子こども園の概要について	P 5	8	こども園利用料金	P12
3	一日の流れ	P 7	9	子育て支援	
4	内 容			①利用者支援	P12
	①教育・保育理念	P 7		②一時預かり	P13
	②教育・保育方針	P 8		③延長保育	P13
	③教育・保育目標	P 9	10	入園申し込み方法	P14
5	登降園	P10	11	今後の予定	P14
6	給 食	P11		平面図・建設写真	P15

1 認定こども園とは

認定こども園は、就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能（教育・保育を一体的に行う機能）及び地域における子育て支援を行う機能（すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行う機能）を併せ持った施設です。

【幼保連携型認定こども園】

幼稚園的機能と保育園的機能の両方の機能をあわせもつ単一の施設として、認定こども園の機能を果たす類型

※その他の類型に【幼稚園型】 【保育所型】 【地方裁量型】 があります。

認定こども園の機能について

地方

保育園・幼稚園別々では子ども集団が小規模化。運営も非効率。

都会

・親の就労の有無で利用施設が限定
・2万人弱の待機児童
・育児不安の大きい専業主婦への支援が不足

就学前の教育・保育を一体としてとらえ、一貫して提供する新たな枠組み

就学前の子どもに幼児教育・保育を提供

- 1号認定・・・満3歳以上で、教育標準時間を利用する就学前の子ども
- 2号認定・・・満3歳以上で、保育が必要な事由に該当する就学前の子ども
- 3号認定・・・満3歳未満で、保育が必要な事由に該当する就学前の子ども

地域における子育て支援

すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談や親子の集いの場を提供

以上の機能を備える施設を、認定こども園として都道府県が認定

幼稚園

- ・幼児教育
- ・3歳～就学前の子ども

機能付加

保育園

- ・保育
- ・0歳～就学前の子ども
- ・保育が必要な子ども

機能付加

子どもは遊びで育つ

思いっきり遊ぶことで、遊びの中から多くのことを学び、創造性が豊かになります。

遊びは、小学校の授業と同じように子どもにとっては重要な学習なのです。集団の中で、遊びを通して、生活に必要な能力や態度などを身に付け、心豊かに生きていく力が育っていきます。

【遊びの中で学ぶもの】

自分から考えたり、試したりして遊ぶ中で

⇒自然の美しさや不思議さに気づく

ことばが豊かになる

人とうまくかかわるようになる 等々

＜遊びの中で学ぶもの＞

- 力いっぱい体を動かして遊ぶ楽しさを知る。
- 自分の思いを表現する。
- 遊びや生活に必要なことばが分かり使う。
- 友達と話し合い、協力する。
- 考えたり、試したりする。
- 工夫したり、創造したりする。
- きまりを守る。
- 思いやりの気持ちをもつ。
- 自分と違う考えの人がいることに気付く。
- 譲り合いの大切さを知る。
- がまんしたり、頑張ったりする気持ちをもつ。
- 自然の美しさや不思議さに気付く。

など

こども園での学び

○集団生活を通して、社会的態度を身に付けます。

園では、先生や同年代の友達と一緒に生活する中で集団生活のきまりを守ったり、相手を思いやり助け合ったりする心や態度が育ちます。

○子どもの「自ら育つ力」を育みます。

園では、子どもの「自ら育つ力」を伸ばすために、自分がしたいことを選び、じっくりとそれに取り組める自由な時間や、遊びの空間を大切にしています。

○心情・意欲・態度を育てます。

子どもは園生活の中でいろいろな遊びに取り組み、しだいに、友達と一緒に意欲をもって、目的に向かって遊びをつくり出していきます。その中で、自分から友達を誘って遊ぶ積極的な態度やきまりを守って遊ぶ態度が育っていきます。また、友達と一緒に遊ぶことを通して、楽しさや喜び、ぶつかり合いによる怒りや悲しみなどを味わい、心情に触れることを体験します。このような感情体験を重ねることで相手の気持ちが分かるようになり、思いやりの心やがまんする気持ちが育ってきます。このように子どもは、園生活を通して、豊かな心情と、物事にかかわっていかうとする意欲や、生活に必要な態度を身に付けていきます。

こども園での学び

○環境を通して行う教育です。

幼児期の教育は、子どもの発達の特徴から考えて、環境を通して行うことが基本とされています。園の環境には、子どもの成長・発達を促すための様々な願いが込められています。先生は、子どもとともによりよい教育環境をつくり出していきます。

環境とは、もの（遊具、製作材料や用具、絵本や紙芝居など）
ことがら（誕生祝い会、地域のお祭りなど）
人（友達、先生など）
自然（季節、動植物など）

といった子どもの周りに存在するすべてを言います。子どもはその環境とのかかわりの中で、生活に必要なことをたくさん学んでいきます。

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

ア 健康な心と体

- 体を動かす様々な活動に目標をもって挑戦したり、困難なことにつまづいても気持ちを切り替えて乗り越えようとしたりして、主体的に取り組む。
- 衣服の着脱、食事、排泄などの生活に必要な活動の必要性に気付き、自分でする。

イ 自立

- 生活の流れを予測したり、周りの状況を感じたりして、自分でしなければならないことを自覚して行う。
- いろいろな活動や遊びにおいて自分の力で最後までやり遂げ、満足感や達成感をもつ。

ウ 協調性

- 相手に分かるように伝えたり、相手の気持ちを察して自分の思いの出し方を考えたり、我慢したり、気持ちを切り替えたりしながら、わかり合う。
- クラスの様々な仲間とかかわりを通じて互いのよさをわかり合い、楽しみながら一緒に遊びを進めていく。

エ 道徳性・規範意識の芽生え

- 相手も自分も気持ちよく過ごすために、してよいことと悪いこととの区別などを考えて行動する。
- みんなで使うものに愛着をもち、大事に扱う。
- 友達と折り合いをつけ、自分の気持ちを調整する。

オ 社会生活との関わり

- 小学生・中学生、地域の様々な人々に、自分からも親しみの気持ちを持って接する。
- 関係の深い人々との触れ合いの中で、自分が役に立つ喜びを感じる。

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

カ 思考力の芽生え

- 物との多様なかわりの中で、物の性質や仕組みについて考えたり、
- 気付いたりする。身近な物や用具などの特性や仕組みを生かしたり、いろいろな予想をしたりし、楽しみながら工夫して使う。

キ 自然との関わり・生命の尊重

- 自然に出会い、感動する体験を通じて、自然の大きさや不思議さを感じ、畏敬の念をもつ。
- 身近な動物の世話や植物の栽培を通じて、生きているものへの愛着を感じ、生命の営みの不思議さ、生命の尊さに気付き、感動したり、いたわったり、大切にしたりする。
- 公共の施設を訪問したり、利用したりして、自分にとって関係の深い場であることが分かる。

ク 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

- 生活や遊びを通じて、自分たちに関係の深い数量、長短、広さや速さ、図形の特徴などに関心をもち、比べたり、組み合わせたりする。
- 文字や様々な標識が、生活や遊びの中で人と人をつなぐコミュニケーションの役割をもつことに気付き、読んだり、書いたり、使ったりする。

ケ 言葉による伝え合い

- 相手の話の内容を聞いて分かったり、自分の思いや考えなどを相手に分かるように話したりするなどして、言葉を通して教員や友達と心を通わせる。
- 絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像をする楽しさを味わうことを通して、その言葉のもつ意味の面白さを感じたり、その想像の世界を友達と共有し、言葉による表現を楽しんだりする。

コ 豊かな感性と表現

- 生活の中で美しいものや心を動かす出来事に触れ、イメージを豊かにもちながら、楽しく表現する。
- 友達同士で互いに表現し合うことで、様々な表現の面白さに気付いたり、友達と一緒に表現する過程を楽しんだりする。

2 なぎっ子こども園の概要について

- ◇施設の名称 奈義町立なぎっ子こども園
- ◇施設の場所 岡山県勝田郡奈義町豊沢5 | 4番地 |
- ◇施設規模 施設面積 約8,600㎡
 園舎床面積 2,687㎡
 構造 鉄筋コンクリート造+鉄骨造+木造（地上1階）
- ◇開園時期 令和6年4月

2 なぎっ子こども園の概要について

開園日および教育・保育時間

◇開園日 月曜日～土曜日

◇開園時間 午前7時30分～午後6時30分

◇休園日 日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
その他必要と認められる日

◇休業日 1号認定園児の休みの期間

- ・土曜日
- ・夏季休業日（7月20日～8月26日）
- ・冬季休業日（12月25日～1月6日）
- ・春季休業日（3月26日～4月6日）

2 なぎっ子こども園の概要について

クラス名

年齢	クラス名
0歳児	ひよこ
1歳児	りす
2歳児	うさぎ
3歳児	こあら
4歳児	ぱんだ
5歳児	きりん

入園式について

○3歳児を対象とした入園式を実施する。

※他の新規入園児は、各クラスで歓迎会をおこなう。

〔3歳児を対象とする入園式の目的〕

3歳児から幼児教育が始まり、自我の発達とともに友達を意識した集団生活をおこなうようになる。入園式をおこなうことにより、同じ園の中で進級する子どもは、気持ちを切り替え、新たに入園する子どもたちとともに親子で成長を喜び合い、新しい学びへの意欲づけとする。

令和6年度の場合

○3歳児・4歳児を対象とした入園式を実施する。

3 一日の流れ

【認定区分による教育・保育時間】

〔1号認定〕

○教育標準時間（月曜日～金曜日）

午前9時00分～午後1時30分

〔2号認定〕〔3号認定〕

○保育短時間（月曜日～土曜日）

午前8時30分～午後4時30分

○保育標準時間（月曜日～土曜日）

午前7時30分～午後6時30分

時間	1号認定	2号認定	3号認定
7:30		順次登園 (保育短時間利用は8:30 から)	順次登園 (保育短時間利用は8:30 から)
8:30	順次登園 ○健康視診、持物整理 ○好きな遊びをする	○健康視診、持物整理 ○好きな遊びをする	○健康視診、持物整理 ○好きな遊びをする
9:00	クラス別保育 ○朝の会（あいさつ、出欠確認、健康観察、連絡）		クラス別保育 ○朝の会
10:00	◆自ら進んでする活動 ・自分の好きな遊びを選んで遊ぶ ・先生や友だちと遊ぶ ・みんなで片づけをする		◆自ら進んでする活動 ・自分の好きな遊びを選んで遊ぶ ・先生や友だちと遊ぶ ◆給食 ・みんなでいただく
11:00	◆クラス全体でする活動 ・クラスの友だちと一緒に楽しく遊ぶ ◆給食 ・みんなでいただく		
12:00	◆自ら選んでする活動 ・先生や友だちと遊ぶ ・みんなで片づけをする		
13:00	○帰りの会（振り返り、話し合い、歌、連絡 他） 降園（13:30） 午睡		午睡
14:00			
15:00		◆手遊びや歌を歌う 絵本や先生の話聞く ◆おやつ ◆好きな遊びをする	◆手遊びや歌を歌う 絵本や先生の話聞く ◆おやつ ◆好きな遊びをする
16:00		降園（保育短時間保育終了 16:30）	
17:00		好きな遊び (順次降園)	
18:00		降園（保育標準時間保育終了 18:30）	

4 教育・保育内容

① 教育・保育理念

- 1 子どもの最善の利益を考慮しながら、
生涯にわたる人格形成の基礎を培い、「生きる力」を育みます。
- 2 子どもが身近な環境に親しみ、美しいものに触れ、
心を動かす経験を重ねる中で、豊かな感性を育みます。
- 3 家庭・地域とのつながりを大切にし、地域の子育て支援により、
保護者から信頼され、地域から愛される園を目指します。
- 4 一人一人の子どもの望ましい発達を促すため、
教育・保育の質の向上を図ります。

4 教育・保育内容

② 教育・保育方針

1 明るく“のびのび”遊ぶ子ども

- ・・・生活や遊びの体験を通して、意欲や根気強さなどの非認知能力を育むと共に心身の健やかな成長を促します。

2 仲間と“にこにこ”つながる子ども

- ・・・身近な人との関わりを深め、多様性を認め合う中で、自分を大切にし、人を思いやる心を育みます。

3 楽しく“いきいき”伝え合う子ども

- ・・・挨拶の心地よさを感じ、しぐさや言葉などで表現する楽しさに気づき、伝え合う喜びを味わうことにより、豊かなコミュニケーション能力の基礎を育みます。

4 教育・保育内容

② 教育・保育方針

4 心を躍らせ“わくわく”活動する子ども

- ・・・奈義町の豊かな自然に親しみ、本物の文化に触れる経験を重ねる中で、豊かな感性を育みます。

5 地域の中で“すくすく”育つ子ども

- ・・・保護者との連携を大切にし、子どもの成長を共に喜び、保護者の子育てを支え、園と家庭・地域が一緒になって子どもを育みます。

4 教育・保育内容

③ 教育・保育目標

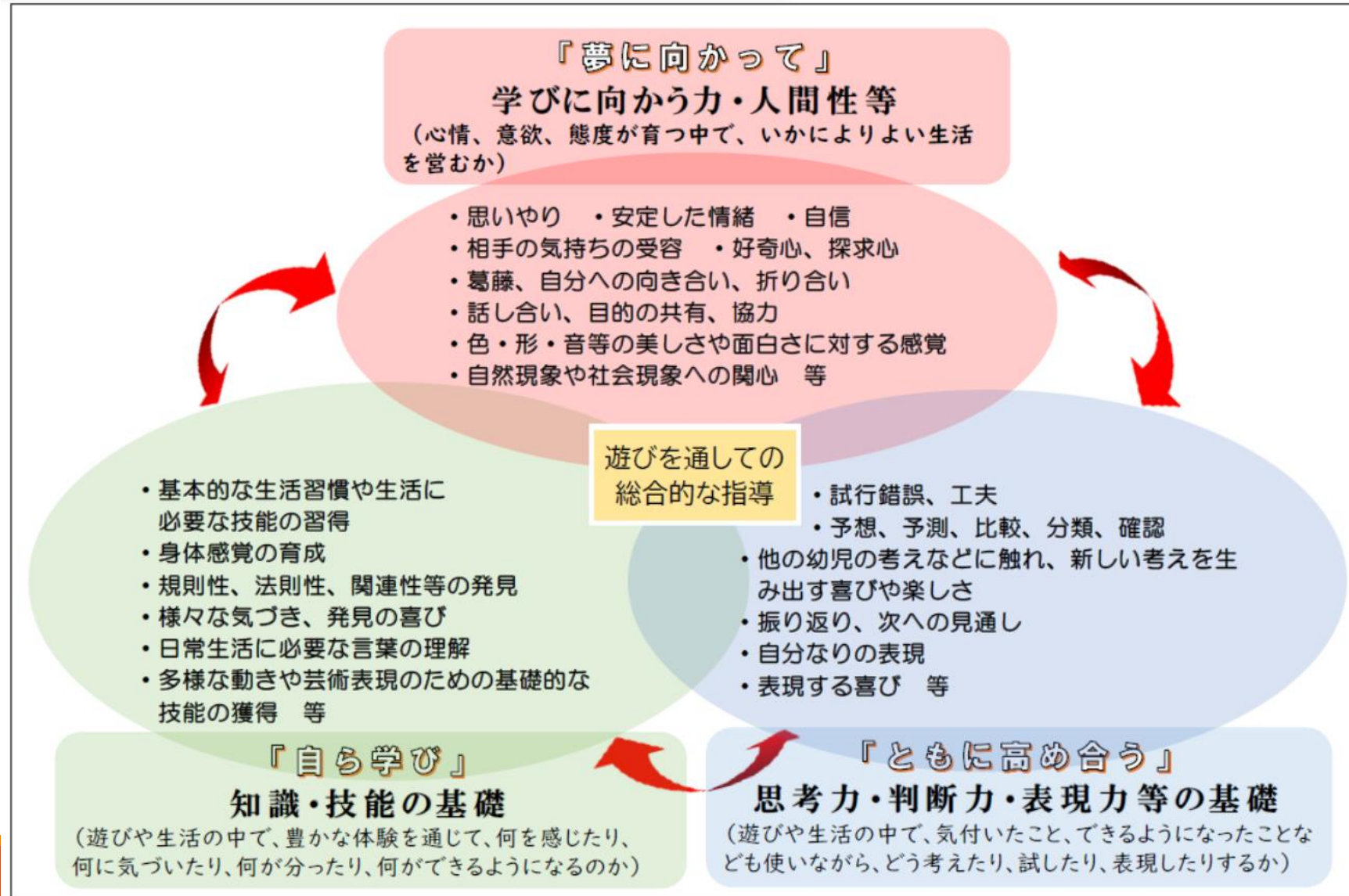
奈義町こども園・小学校・中学校《一貫教育目標》

夢に向かって 自ら学び ともに高め合う『なぎっ子』の育成

なぎっ子こども園《教育・保育目標》

心身共にたくましく 心豊かに育ち合う子ども

奈義町立こども園・小学校・中学校一貫教育目標 と 教育・保育において育みたい資質・能力（3本柱）との関連



5 登降園



① 自家用車での送迎

○駐 車 場 中央広場駐車場をご利用ください。

こども園敷地内の駐車場は、特別な場合以外は利用しないようお願いします。

※特別な場合とは、緊急を要する場合

ケガ等により園児または送迎者の身体が不自由な場合 等

○送迎経路 こども園への送迎は、行き・帰りともシンボルロードを通行してください。

他の経路は、道幅が狭いため地域の方の通行の妨げになる可能性があります。

交通ルールを守り、安全な送迎をお願いいたします。

5 登降園

② 通園バス

○通園バス こども園バス（現幼稚園バス）2台を使用

○対象地区 こども園から概ね1km以遠の奈義町内

○対象園児 4歳児・5歳児クラスに在籍する園児

※初年度の状況により、次年度以降の対象年齢を検討する。

○利用にあたって

- ・指定の停留所をご利用ください。
- ・自宅から停留所までの園児の送迎は、保護者の責任でお願いします。

○通園バス利用申込み

- ・入園申請書類とともに「通園バス利用申込書」を提出していただきます。

6 給食

望ましい食生活を営む力を育むことを食育と言います。生活と遊びの中で意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しみ、食べることに興味をもって成長していくよう、食育を推進します。また、成長期の子どもにとって必要な栄養素を過不足なく摂取できるよう、管理栄養士が献立を立て、給食を実施します。自園で調理するため、調理の様子を見たり、香りをかいだりすることができ、子どもの食への関心が高まることを期待しています。

○全園児を対象に給食を実施します

※アレルギー対応：入園時に個別に相談してください
(除去食による対応もしています)

○内 容・・・昼食 おやつ



7 制服等

制服等の着用については、自分での着脱など生活習慣を養う観点から3歳児クラスからの着用とします。0歳児から2歳児までは、私服とします。

- 制服 現在幼稚園で着用している黄色い制服
- 体操服 現在幼稚園で着用している体操服
小学校で使用している体操服でも可
- 帽子 園指定のカラー帽（学年により色を指定します）
- カバン 自由（3歳児クラス以上は、
園児の体に合ったリュックサックを選んでください）
※ブランド物等の高価なものはご遠慮ください。

8 こども園利用料金

- ◎ 0歳～満3歳未満の子どもの利用料
(右表参照)
令和6年度については、検討中です。

※奈義町保育園設置規則
(第8条関係)

- ◎ 満3歳～5歳の子どもの利用料
無 料

※子ども・子育て支援法
の一部を改正する法律
(令和1年)

奈義町保育料利用者負担額（令和5年度）※カッコ内の金額は国基準

階層区分	保育料(3歳未満)		保育料多子軽減
	保育標準時間	保育短時間	
①生活保護世帯	0円 (0円)	0円 (0円)	子どもの数は、 年齢の高い順に数 える。(同一世帯 に18歳からこども 園児までがいる場 合) 1: 全 額 2: 半 額 3: 免 除
②市町村民税額非課税世帯	0円 (9,000円)	0円 (9,000円)	
③所得税額 48,600円未満	10,700円 (19,500円)	10,700円 (19,500円)	
④所得税額 97,000円未満	16,500円 (30,000円)	16,500円 (30,000円)	
⑤所得税額 169,000円未満	24,400円 (44,500円)	24,400円 (44,500円)	
⑥所得税額 301,000円未満	33,500円 (61,000円)	33,500円 (61,000円)	
⑦所得税額 397,000円未満	44,000円 (80,000円)	44,000円 (80,000円)	
⑧所得税額 397,000円以上	57,200円 (104,000円)	57,200円 (104,000円)	

9 子育て支援

①利用者支援

奈義町は、「子育てしやすいまちづくり」を目指した施策の充実に取り組んでいます。すべての子育て家庭及び妊産婦の個別ニーズを把握し、教育・保育施設や子育て支援事業を円滑に利用できるようサポートします。

【対象者】 子育て家庭、妊産婦



9 子育て支援

②一時預かり

〔非定型保育〕 保護者の就労、技能習得のための進学 等

〔緊急保育〕 保護者の病気や出産、家族の看護、冠婚葬祭、学校行事 等

〔リフレッシュ保育〕 育児にともなう心理的・肉体的負担の軽減 等

※利用回数：原則として週3回を限度とし、1箇月あたり12回以内とする

【一般型】・・・園児以外の子ども

【幼稚園型】・・・在籍園児（1号認定）の子ども

9 子育て支援

③延長保育

- 延長時間 16時30分～18時30分
- 対象園児 2・3号認定子どもの保育短時間対象園児

※朝は、延長保育時間を設けません。

教育標準時間（1号認定）および保育短時間（2・3号認定）の利用園児は、午前8時30分からの登園にご協力ください。

10 入園申し込みについて

- 入園を申請できる子ども 平成30年4月2日生まれから満6か月（入園時）
- 申請書類について 令和5年10月30日（月）から配布します。
町ホームページおよび町教育委員会学事課に用意します。
※在園児には、保育園、幼稚園で配布します。
- 申請受付期間 令和5年11月1日（水）～11月24日（金）
- 提出先 奈義町教育委員会学事課（奈義町文化センター内）
※11月20日までは保育園および幼稚園でも受け付けます。

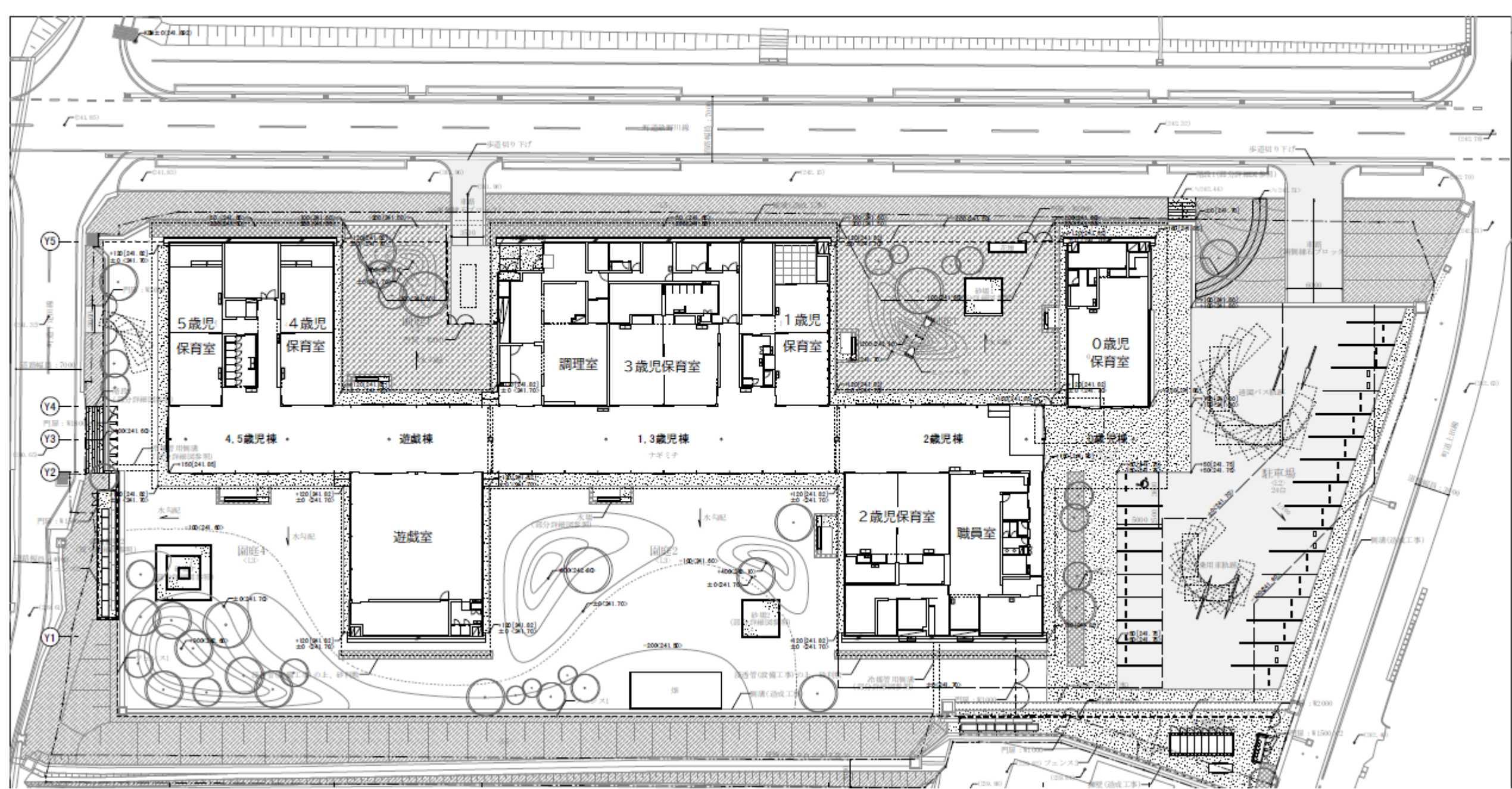
11 今後の予定

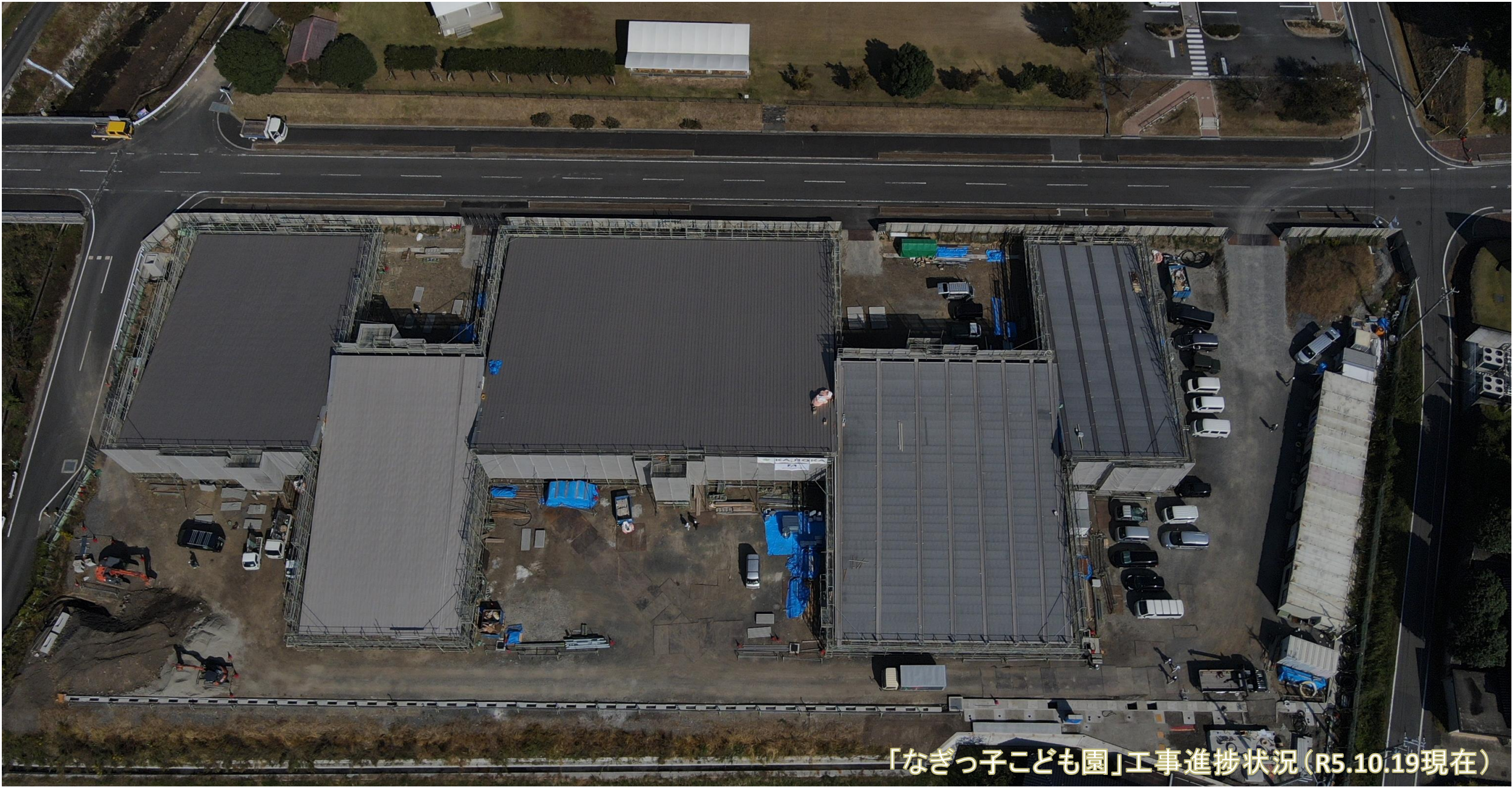
- 入園申込資料配布 10月30日(月)
- 入園申し込み 11月1日(水)～11月24日(金)

- 入園者決定 12月末までに通知
- 入園説明会 改めて日時を連絡します。
- 入園前検診 改めて日時を連絡します。

※対象は、新たに奈義町立なぎっ子こども園に入園する子ども
(現在、奈義町立保育園・幼稚園に在籍している園児は除きます)







「なぎっ子こども園」工事進捗状況 (R5.10.19現在)